

## 令和2年度 学校関係者評価委員会結果

### 1 開催日時

令和3年3月19日（金）10：00～12：00

### 2 委員

	氏名	所属
委員長	高橋 憲	北上市黒沢尻4区自治会長
副委員長	石川 仁	本校同窓会長
委員	石川 貴洋	北上市子育て支援課課長
委員	高橋 完治	北上市高齢者福祉施設長代表
委員	長谷川 佑輔	本校後援会長

（専修大学北上福祉教育専門学校出席者：学校長 六本木郁子、福祉介護科長 白澤宏明  
保育科専任講師 熊谷 賢、福祉介護科専任講師 鈴木早苗）

### 3 議事報告

今年度の自己評価及び学校評価の結果を報告し、以下の意見や補足説明等が出された。

#### ①教育理念・目標について

・ディプロマポリシー、カリキュラムポリシー、アドミッションポリシーについては、昨年度に比べ、広く周知することができた。引き続き、周知を図っていく。

#### ②学校運営について

・授業評価について、学生がスマートフォン等の端末から入力できるよう、検討を進めている。  
・学生がスマートフォンの端末を活用し、学校からの情報を受け取りやすくするよう、Wi-fi環境の整備を予算計上し、導入を進めている。  
・今年度は、学生昇降口周辺の壁修繕とLED照明化、学生駐車場整備を実施した。来年度はトイレ改修を予定しており、引き続き、教育環境整備の充実を図っていく。

#### ③教育活動について

・実習については、学内での新型コロナウイルス感染症対策が徹底されていることが報告でわかったので、これからも実習生を積極的に受け入れたいと、委員から意見をいただいた。

#### ④学修成果

・退学者数は、昨年度に比べ減少したので、今後も教員間で連携を深めながら、親身な学生支援を行っていく。

## ⑤学生支援

・学生に対する経済的な支援体制は、国の修学支援新制度による学費減免や給付型奨学金と併せて、岩手県社会福祉協議会の保育士修学資金貸付・介護福祉士修学資金貸付、北上市介護人材養成補助金、生命保険協会奨学金等、複数あるため、学校案内やホームページを通じて学生や保護者にわかりやすく伝わるよう工夫していく。

・来年度の入試では、入学金が減免となる新入生学業奨学生制度を導入する予定であり、各種奨学金に併せて学生の経済的支援を積極的に行っていく。

## ⑥教育環境

・防災に対する体制の整備については、教職員と学生による自衛消防組織を作り、年2回の避難訓練を実施し、防災意識を高めている。今後は、児童や利用者等の避難誘導を含めた避難訓練も計画していく。

## ⑦学生の受け入れ募集について

・学生の出身地は北上市と近隣市町村が多いが、豊富な各種奨学金制度（自治体、施設等）により、岩手県沿岸部や県北、他県（青森県、秋田県等）からも入学するようになっている。

・学生募集については、来年度から入試内容の変更、入試回数の増、オープンキャンパス開催日の増、新入生学業奨学金と同窓生推薦受験者受験料免除制度の創設など新たに取り組み、学生確保につなげる。

## ⑧財務

・法人本部で適正に管理している。

## ⑨法令等の遵守

・自己評価については、学内での自己評価委員会での検討後、職員会議に諮り、外部委員に意見をいただく過程を構築することができた。

## ⑩社会貢献・地域貢献について

・社会貢献・地域貢献活動は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により予定されていた内容を一部変更もしくは代替しながら実施した。来年度以降も、工夫しながら社会貢献・地域貢献を実施したい。

## ⑪国際交流について

・多国籍の留学生に対応できるよう、全教職員で異文化理解を深め、北上市国際交流協会と連携をとりながら、親身な留学生対応を行っていく。